

# 自然に遊ぶ会「岩船寺・当尾の石仏巡り・浄瑠璃寺」散策の報告書

世話役：清野・樋口

実施日：2023年11月14日（火） 天候：快晴（絶好の小春日和）

集合場所・時間：JR加茂駅 改札 10時35分

参加者：女性—石崎・花島・宮川・辻井・今西・上須

男性—金山・平山・都出・加藤・須崎・清野 計12名

コース：加茂駅 10:44・・岩船寺 11:00~11:45・・当尾（とうのお）の石仏の道 11:45~14:00・・浄瑠璃寺 14:00~15:14・・JR加茂駅：解散 15:30

## 行程概要

- ・当日朝、JR学研都市線の踏切事故で電車が大幅に遅れ、格安バス切符の一日フリー切符の購入が出来ず、10:44発の「加茂山の家」行バスに乗車。
- ・岩船寺は聖武天皇が行基に命じて建立された平安後期の古刹、本尊阿弥陀如来坐像は檜一本作り、おおらかな包容力、どっしりとした貫禄のある重要文化財で、平等院の阿弥陀如来像より100年強古い仏さんの事。境内の三重塔、十三重石塔も美しく、よい古刹であった。
- ・住職の法話もよかったが、境内の紅葉は期待に反し、まだ早かった。



岩船寺



本堂



三重塔

- ・当尾の石仏の道は中世僧侶たちの修行の場で、僧侶たちが作った多くの摩崖仏や石塔がある。浄瑠璃寺までの2kmは、緑豊かな・快い散策道で、笑い仏（眠り仏）、カラスの壺二尊磨崖仏、藪の中三尊磨崖仏等があり、途中の美しい石仏の「笑い仏」で太陽を浴びながら、昼食をとる。



弥勒摩崖菩薩



笑い仏



石仏めぐり



からすの壺二尊仏



あたご燈籠



藪の中三体仏

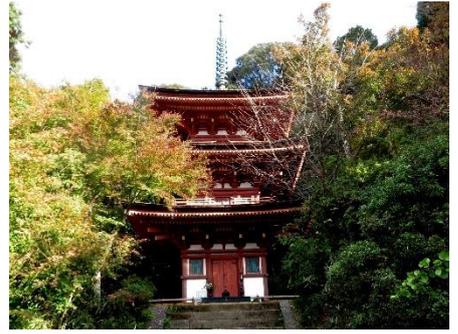
- ・浄瑠璃寺は平安後期に、貴族たちの浄土信仰が盛んで、あか抜けした本堂、洗練された庭園、三重塔などが建立され、本堂に九体阿弥陀仏を安置し、本堂とともに国宝に指定され、四天王像（国宝）、秘仏の吉祥天女像（重要文化財）など、庭園、建物、仏像の見事さを感じる名刹であった。



浄瑠璃寺山門



本堂



三重塔

- ・天候に恵まれた、程々の行程、楽しい・快い秋の一日でした。



